

ORANGE JOURNAL

法政大学 校友会報



よき師 よき友 つどひ結べり

www.hoseinet.jp

法政大学校友会

検索

第4号 (通算411号)

PICK UP CONTENTS

NEW YEAR TALK ————— P. 1～P. 2

新春対談

校友会の躍進への取り組み、大学の現況や将来像について、桑野会長と田中総長のBIG対談

INTERVIEW—————P.3

こんにちは！卒業生訪問

(株)関電工代表取締役会長の山口学さんにお話しを伺いました。



Published by 一般社団法人 法政大学校友会

発行人：桑野秀光 編集人：宮本幸彦

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-3 法政大学九段校舎4階

TEL.03-3264-1831 (代表) FAX.03-3264-4770

E-mail:jimukyoku@hoseinet.jp

明けましておめでとうございます。一昨年、法政大学校友会は、一般社団法人法政大学校友会に移行し、大学では田中優子総長が誕生しました。今年は校友会と大学とも共創の年とするとともにグローバル化に向けて重要な役割を担うと位置づけています。学生にとって学問とともに就職は大きな関心事であり、大学にとっても有用な人材を育て社会に送り出すことは重要な役割です。また法政スポーツは、法政大学のブランドの一つです。卒業生も法政スポーツを通してロイヤリティと誇りを持ち続けています。そこで、会長、総長にこうした諸問題への取り組みなどを聞きました。(コーディネーター・佐々木郁夫法政大学校友会副会長)

迎春

新春対談

法政大学校友会会长 桑野秀光

法政大学総長 田中優子

新組織に移行し大きな変革に取り組みました。
三位一体で増進

グローバル化 —HOSEI 2030策定— 長期ビジョン

プランディング共創 代表議員選で活性化

94人の代表議員選挙 新会員の加入促進を

田中総長 一昨年9月、文部科学省のスーパーグローバル大学等事業「スーパーグローバル大学創成支援」(SGU)に採択されました。グローバル化された大学とは、語学力を高めるところもちろんですが、さらには学生が自ら考え、自らの基準を持ち、自らの道を選択できる能力を育てる大学のことです。本学は2023年までに「世界に開かれた」、「市民に開かれた」、

多様な知に開かれた」大学をグローバルボリシーや基本理念に据え、持続可能な基本理念を高め、執行体で平和な地球社会の構築に貢献できる大学を目指しています。

桑野会長 この1月に代表議員選挙を行います。29都道府県から48人、5学部同窓会から6人、3付属高校から5人、12スポーツ団体から15人、6職域団体から14人、13～14年度同期会から6人と合計94人の代表議員が選出されます。この4月から新たな校友会組織としての運営が始まります。

桑野会長 2018年から多摩県及び各パートナーから代表議員を選出する運びとなりました。47都道府県で40人以上選出したところが29県、残り16県と未結成2県が達成できれば、全国ネットの組織が固まります。

——昨年総長に就任、ス

トの組織が固まります。

——昨年総長に就任、ス

—2014年度決算・2015年度予算について—**2014年度正味財産増減計算書**

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	211,080,000	0	211,080,000
新卒終身会費	168,090,000	0	168,090,000
既卒終身会費	42,990,000	0	42,990,000
事業収益	18,356,000	0	18,356,000
受取協賛金	3,674,352	0	3,674,352
受取寄付金	766,000	0	766,000
雑収益	5,305,870	0	5,305,870
経常収益計	239,182,222	0	239,182,222
(2) 経常費用			
事業費	29,795,847	0	29,795,847
管理費	90,405,528	0	90,405,528
経常費用計	120,201,375	0	120,201,375
評価損益等調整前当期経常増減額	118,980,847	0	118,980,847
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	118,980,847	0	118,980,847
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外費用			
正味財産受贈益	87,719,216	0	87,719,216
経常外収益計	87,719,216	0	87,719,216
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	87,719,216	0	87,719,216
当期一般正味財産増減額	206,700,063	0	206,700,063
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	206,700,063	0	206,700,063
III 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	206,700,063	0	206,700,063

2015年度予算(正味財産増減計算ベース)

科 目	当年度予算	前年度実績	増 減
I 正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	196,830,000	211,080,000	-14,250,000
新卒終身会費	170,580,000	168,090,000	2,490,000
既卒終身会費	26,250,000	42,990,000	-16,740,000
事業収益	23,250,000	25,250,881	-2,000,881
事業収入	23,250,000	25,250,881	-2,000,881
受取寄付金	200,000	220,000	-20,000
受取寄付金	200,000	220,000	-20,000
雑収益他	2,100,000	2,631,341	-531,341
雑収益他	2,100,000	2,631,341	-531,341
経常収益計	222,380,000	239,182,222	-16,802,222
(2) 経常費用			
事業費	28,250,000	29,795,847	-1,545,847
管理費	62,151,000	90,405,528	-28,254,528
管理費計	90,401,000	120,201,375	-29,800,375
経常外費用計	131,979,000	118,980,847	12,998,153
2. 経常外増減の部			
当期経常外増減額	0	87,719,216	-87,719,216
当期正味財産増減額	131,979,000	206,700,063	-74,721,063

法政大学校友会とは

卒業後も「法政の一員であり続けること」
が実感できる法政大学校友会

校友会は、全国各地の地域校友会、学部付属校同窓会、職域やサークル関係の卒業生団体と、個人加入の会員により構成されています。卒業生度ごとに原則一斉加入する「年度同期会」を通じて校友会に参加いたします。卒業生と大学はいつの時代も運命共同体です。卒業生の活躍は大学を活性づけ、大学の躍進は卒業生を勇気づける関係にあるといえるでしょう。校友会は世代、性別、出身地などの違いを超えて、法政の名のもとに集まる、卒業後も「法政の一員であり続けること」が実感できる場所です。卒業後も「法政の一員であり続けること」が実感できる卒業生にとって魅力的な法ネットワークを構築したいと思いますので、ご理解とご協力のほどお願いいたします。

就職・スポーツの取組みと支援

（1面から続く）
法政大学校友会
会長 桑野 秀光
法政大学
総長 田中 優子



田中総長 本学では海外留学制度として、全学部生対応制度として、全学部生対応制度や海外研修制度など多彩な国際教育プログラムがあります。現在、海外交流大学数が145大学、海外への留学生と海外からの留学生がそれぞれ約1000人と意欲ある学生が年々増加していることは頗もしいこと思います。

—今年度の卒業生の就職状況は。

支援するキャリアセンター

田中総長 今年度の学生の就職状況は、景気回復に伴う企業の積極的な採用もあり順調に進んでいるよう

生が早い段階から就職活動への心構えや知識を身に付けることができます。

また、就職先として大手企業を目指している学生も少なくありません。もちろん大きな組織に身を置き働くこともすばらしいこと

—就職支援に校友会はどう取り組んでいますか。

田中総長 現在、大学スポーツの中では、マスコミが取り上げるような有名スポーツの多くが寄せられるが、本学では37もの体育会（競技部）があります。

—法政スポーツへの取り組みについて。

田中総長 今後は、さらに各部が組織としての強化を図るためにガバナンスをつくり直すことでも検討していきます。

—校友会として法政スポーツへの支援は、

田中総長 例年よりも多くの卒業生が本当にやりたいことは何なのかをしっかりと見てほしいということで

アセンタードでは、一般的に就職活動が本格化する3・4年次だから受講できる段階で、2年次から受講できる段階

4年次だけではなく、1・2年次から受講できる段階で、2年次から受講できる段階

事や生活をされて、その場所で活躍されている方も多いです。次からは学内企業説明会や実戦的な模擬面接会などを用意しています。具体的には、自己発見のためのガイダンスやインセンシップマナー講座など。3・4年次からは地方の企業説明会や

企業を目標にしている学生も少なくありません。もちろん大きな組織に身を置き働くこともすばらしいこと

—就職支援に校友会はどう取り組んでいますか。

田中総長 本学のOB・OGの方々の中には、地方や海外で仕事や生活をされて、その場所で活躍されている方も多いです。私はこのように自分のやりたいことに信念を持ち努力をされ、新しい道を切り開き常に挑戦している方を大変誇りに思っています。今後も応援しています。

田中総長 まず、OB・OGの方々の中には、地方や海外で仕事や生活をされて、その場所で活躍されている方も多いです。私はこのように自分のやりたいことに信念を持ち努力をされ、新しい道を切り開き常に挑戦している方を大変誇りに思っています。今後も応援しています。

田中総長 本学のOB・OGの方々の中には、地方や海外で仕事や生活をされて、その場所で活躍されている方も多いです。私はこのように自分のやりたいことに信念を持ち努力をされ、新しい道を切り開き常に挑戦している方を大変誇りに思っています。今後も応援しています。

田中総長 まず、OB・OGの方々の中には、地方や海外で仕事や生活をされて、その場所で活躍されている方も多いです。私はこのように自分のやりたいことに信念を持ち努力をされ、新しい道を切り開き常に挑戦している方を大変誇りに思っています。今後も応援しています。

田中総長 まず、OB・OGの方々の中には、地方や海外で仕事や生活をされて、その場所で活躍されている方も多いです。私はこのように自分のやりたいことに信念を持ち努力をされ、新しい道を

INTERVIEW

こんにちは！ 卒業生訪問

株式会社 関電工 代表取締役会長 山口 学さん

電気工事、情報通信工事、空調工事、リニューアル工事などの日本を代表する総合設備企業として、企業や自治体、地域の発展に貢献し成長。長年の労務畠から営業の第一線を経験されただけに、現場と社員の力を信じ社是の『人間第一』の経営理念の推進役として「有言実行」で未来志向の企業を目指す山口学さん。

(文・宮本幸彦、写真・紙面構成・伊藤正義)



やまぐち・まなぶ

1946年1月8日生まれ、神奈川県湯河原育ち。68年3月法學部卒業。同年4月東京電力(株)入社。78年7月福島第一原子力発電所総務部労務課副長兼福島第一原子力建設所労務課副長。80年7月本店労務部生活課副長。90年7月茨城支店土浦営業所長。93年7月本店労務部、日本移動通信㈱出向。96年6月東京東支店葛飾支社長。99年2月本店関連事業部東京通信ネットワーク(株)出向(部長)。01年6月理事 茨城支店長。02年10月理事 神奈川支店長。03年6月取締役。04年6月執行役員。05年7月(株)関電工代表取締役社長。12年6月(株)関電工代表取締役会長 現在に至る。

経営理念 人間第一

社会・世の中の為の使命感、社会貢献 学んだ 戰略と現場主義

県立小田原高校でバレー部に所属しチームワークを、大学では人との付き合い、繋がりを大事にすることを学ばれました。中学時代に電気工事の現場を見て多くの人に役立つインフラ事業に携わりたいとの思いから東京電力に就職。営業職ではチームワークを労務では人との付き合いなど若いころ体験したことを生かし常に全力投球で仕事に取り組んでこられました。人生の大きな転機となった通信会社に出向し、電力会社に無い通信知識を学ばれました。関電工の社長に就くとその手腕を遺憾なく發揮するとともに現在の会長職に就くと日本電設工業協会会長として業界の発展に精力的に取り組んでいる山口学さんに聞きました。

一 法政大学での学生生活は

4年間、湯河原の自宅から通学していました。東海道線で東京駅まで約2時間。いつも車内で仲間達と届けのない話で盛り上がり楽しかったことや、六大学の法學部授業を聴講し激論を交わしたのも良い思い出です。週末は、高校の部活(9人制バレー)仲間を中心としたチームで地元での試合に明け暮れました。学問より人との付き合いが楽しかったです。



思いを語る山口会長

ー 入社から今まで印象に残るお仕事は

中学時代、自宅付近の電気工事を見て漠然でしたが将来大勢の人に役に立つような仕事をしたいなと思っていましたので公益事業、インフラ事業を日々的に行っている東京電力に就職しました。営業所、本店労務部などに就いたあと、1990年に自分の思いと会社の思いが一緒になって、現場での仕事を希望し茨城県土浦営業所長に就任。93年日本移動通信(株)に企画部長として出向しました。翌94年携帯電話の自由化を控え各社の熾烈な営業競争を目の当たりにしました。この3年間の経験はその後の私の人生の大きなきっかけを作ることになりました。営業では人との付き合い、労務で人との繋がりなどそのつど学生時代や社員時代の若い時の体験が役立ったと思います。特に、通信会社で得た通信知識や営業の競争力などは関電工の社長職にすんなりとけ込むことで社業に邁進できた大きな要因と思っています。この経験を通じて競争化において如何に戦うかということ、現場の大切さ、この二つを学びました。

東電での現場の大切さ、通信での競争の面白さ、そして関電工の社長として福島原



子力の震災に遭遇したことです。

その時、私はインフラの公益事業をやる現場を司る人間というのは、事業を行う経営者も現場の人も、使命感というのは絶対に大事だと。

お金の為だけに働いているのではなくて社会、世の中の為にプラスになることをやっているのだという誇りを持たなければダメだと思いました。それが大事なDNAだということと、それを一生懸命に活かすように私は心掛けています。

福島原発事故では電気工事会社としての立場から直ちに各地から現場責任者60数人を集め事故現場での対応をお願いしたところ、大部分の人が仕事への使命感と社会貢献に尽くすことに賛同していただいたことは、日頃から現場第一主義を貫いて来たことが間違いでなかったと痛切に感じましたし、私にとって大きな財産となりました。

ー ご趣味は

50歳を機にウォーキングを始めました。朝5時半に起きて出社前に自宅周辺を1時間程度歩いていますが、20年経った今でも日課になっています。また、子供も独立しましたので月2回程、週末に妻と行く映画鑑賞です。日曜日あたりに映画を観て食事をして帰ります。最近は邦画より洋画を観ています。

ー ご健康への取り組みは

今は腹筋や腕立て伏せをやり身体の筋力が落ちないようにしております。若いときから食い道楽でしたので基礎代謝には気を付けています。昼休み時間がある時は社の

周りを歩くようになります。また、午後10時30分には就寝し翌朝5時30分起床と、7時間程の睡眠時間を取るよう心掛けています。

ー 定期的に読まれている雑誌、愛読書は

月刊文芸春秋を定期購読しています。愛読書は、司馬遼太郎の「坂の上の雲」とか「龍馬がゆく」とか「翔ぶが如く」などです。特に、幕末から明治時代に掛けてのストーリーが好きです。読み始めたのは30歳代後半でその後、40歳代、50歳代を経て69歳になった今年も同本を改めて読み始めています。内容は同じなのですが年齢ごとに読後感は違います。何回読んでもその都度新しい発見があり一気に読み上げてしまいます。

ー 在校生に学生生活、就職へのアドバイスを

学業に勤しむことはもちろんのこと沢山の友人を作り、人との結び付きや人との信頼感を高めるようにしてください。また、どんな仕事に就いても全力投球で取り組み、社にとって役に立つ人になるとともに、社会に貢献する使命感を持って仕事に従事してください。

ー 座右の銘は

「今の世の中は評論家が多すぎる」と思います。何を言ったかではなく、何をやったかということが大事です。何事も「有言実行」「無言実行」です。人は何をしたかで評価することだと思います。

学生時代は多摩キャンパスで4年間過ごしました。当時は恵まれました。當時は恵む強熱心というわけではありませんでした。自分が多めにありました。江戸ゼミは、現総長・田中優子先生の通称「江戸ゼミ」

大学生生活から学び生かせるもの

歴史は小学校から高校まで

学生時代は多摩キャンパスで4年間過ごしました。当時は恵まれました。當時は恵む強熱心というわけではありませんでした。自分が多めにありました。江戸ゼミは、現総長・田中優子先生の通称「江戸ゼミ」

実際に生活やお祭り風土、新

しいことなど意外にも学びますが、當時の人々の仲間に恵まれました。

卒業後は食品メーカーの勤務地も仙台、秋田、沖縄、東京と様々な地域に配属となり、色々な経験を積



日清食品(株)
東京営業部
西澤 俊樹
2008年
社会学部
社会政策学科
卒業

近年、定年が視野にはいり始め、前とは働き方の気持ちが違ってきた。それもあり、卒業生の方々との交流が増えていく。今、弁護士、公認会計士、税理士、不動産鑑定士の団体が集まり「法政士業の会(仮称)」を立ち上げようとしている。同窓生であれば



士、不動産鑑定士の団体がそれもあり、卒業生の方々との交流が増えていく。今、弁護士、公認会計士、税理士、不動産鑑定士の団体が集まり「法政士業の会(仮

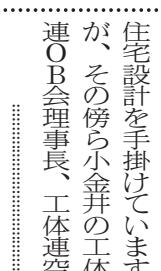
母校への思い・母校への貢献

大学野球や駅伝大会などに



法政大学
不動産鑑定士
検定会会長
菊池由美子
1984年
法學部
法律学科卒業

その思いで集まつた。この4事業に限るつもりはないが、卒業生団体があるのかどうかわからない専門職も



所属した文武両道の学生生活を卒業して三五年が経ちました。現在、設計事務所にて住宅設計を手掛けています。

その昔、法政はあらゆる種目で大学スポーツ界をリードしていましたが、最近

O B会活動の役割と生き甲斐

めは「法政おおがく」

小金井校舎で建築を学ぶ手部OB会副会長、工体連と共に空手部に



法政大学
工体連空手部
監督
竹重 高志
1981年
工学部
建築学科卒業

ていた人達が卒業と共にそそのが現状です。その昔、法政はあらゆる種目で大学スポーツ界をリードしていましたが、最近

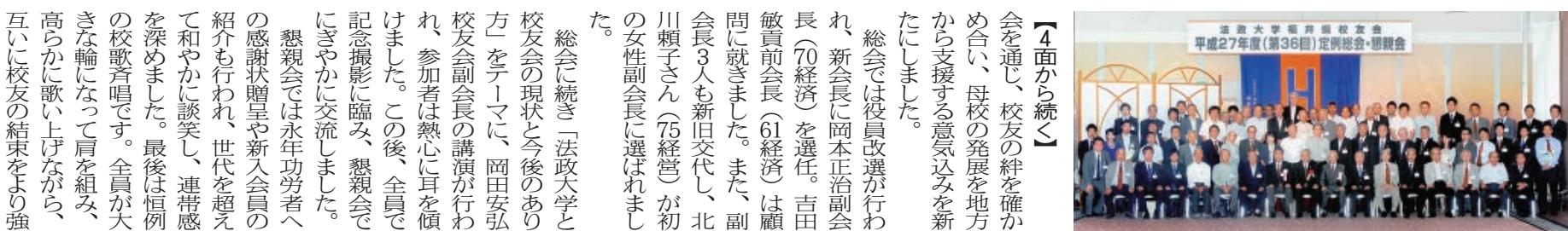
校友随想

法政おおがくを卒業して幾年。各地で活躍し、その後の人生模様を寄稿願った。



は大学からの支援が減少し、各部とも人材育成に苦労しています。当然、OB会からの学生への支援が必要になります。しかし、かたの活動にも繋がると思います。

だけではなく、人間関係も大事なことです。OB会の人間関係は一生続くものであり、その強固な支援が学生達の活躍にも繋がると思います。



く固めて、感動のひと時を
締めくくりました。
(笈田信幸)



富山県校友会

オール法政夏の集い
in 富山 多彩に開催

平成27年8月23日、富山市ANAクラウンプラザホテル富山において、定期総会並びに、富山県校友会と後援会富山県支部の共催による「オール法政夏の集い in 富山」が開催され

総会では役員改選が行われ、新会長に岡本正治副会長(70経済)を選任。吉田敏貴前会長(61経済)は顧問に就きました。また、副会長3人も新旧交代し、北川頼子さん(75経営)が初の女性副会長に選ばれました。

総会に引き続いての公開講演会は、講師に五明公男法政大学名誉教授をお招きし、「連盟結成90周年 東京六大学野球の魅力」との演題で行われ、一般市民の来場者は六大学野球の興味深さエピソードに聞き入った。

懇親の席では、参加者は職種や年代の枠を越えて交流を深め合い、法政の絆を確かめ合いながら親睦を大いに深めた。

最後に一同輪になって校歌を高らかに齊唱し、盛り上がりは最高潮に達し盛況の内に幕を閉じた。

懇親会では永年功労者への感謝状贈呈や新人会員の紹介も行われ、世代を超えて和やかに談笑し、連帯感を深めました。最後は恒例の校歌斉唱です。全員が大きな輪になって肩を組み、互いに校友の結束をより強く

いた。

また、講演に続いて対談コーナーが設けられ、吉田義夫常任相談役(64経済卒)の進行により、五明氏、大塚一朗富山第一高校サッカーチーム監督(87法卒)、山本寛元法政大学ラグビー部監督(90社会卒)により法政のスポーツなどについて熱のこもったトークが繰り広げられた。

さらに今回新たな試みとして、県内有力企業数社の人事担当者を招いて、学生・保護者との就職情報交換会を開催した。将来的進路を検討するうえで貴重な情報を得る機会となり、大変有意義であったと参加者が好評を得た。

その後、富山県校友会・後援会富山県支部との合同の懇親パーティーには佐藤良一常務理事、岡田安弘校友会副会長、杉本仁至愛知県校友会会長など来賓の方々や現役学生も含め、総勢160人の参加があった。

懇親の席では、参加者は職種や年代の枠を越えて交流を深め合い、法政の絆を確かめ合いながら親睦を大いに深めた。

最後に一同輪になって校歌を高らかに齊唱し、盛り上がりは最高潮に達し盛況の内に幕を閉じた。

懇親会では永年功労者への感謝状贈呈や新人会員の紹介も行われ、世代を超えて和やかに談笑し、連帯感を深めました。最後は恒例の校歌斉唱です。全員が大きな輪になって肩を組み、互いに校友の結束をより強く

盛んに開催された。

最初に規約承認の後、会長に船橋商工会議所会頭の伊藤賢二氏を出し、役員

・予算・事業計画等が決定

し、62万都市にパートナ

ー組織が誕生した。

はじめに会長に選出され

た伊藤会長は発起人代表挨拶で「支部設立の話がでて

から、少し時間がかかった

が、やっと設立にこぎつけ

ることができた。市内に3

組をお願い致します。

(櫛田 悠)

は、やっと設立にこぎつけ

ることができた。市内に3

組をお願い致します。

(櫛田 悠)

は、やっと設立にこぎつけ

ことができた。市内に3

組をお願い致します。

(櫛田 悠)

は、やっと設立にこぎつけ

ることができた。市内に3

組をお願い致します。

(櫛田 悠)

は、やっと設立にこぎつけ

ることができた。市内に3

組をお願い致します。

(櫛田 悠)

は、やっと設立にこぎつけ

ことができた。市内に3

組をお願い致します。

(櫛田 悠)

～みんなの愛ことば「義理と人情とお節介」～

集え法政人！参加歓迎！

第3回 東京法政まつり in 台東

2016年6月4日(土) 於: 浅草ビューホテル

主催／法政大学東京都校友会 主管／法政大学東京都校友会台東支部
事務局 〒101-0021 東京都千代田区外神田6-15-11 日東ビル3階(株)加賀ライズ内
TEL 03-3839-3516 FAX 03-3839-3517 e-mail takane@kagarise.co.jp

法政大学後援会

～子どもの母校は我が母校～

〒102-0073
東京都千代田区九段北3-2-3
法政大学九段校舎4階
TEL. 03-3264-9350・4120
FAX. 03-3264-9367
E-mail : koenkai@hosei.ac.jp
URL : <http://www.hosei-koenkai.org/>

祝 あなたの経験を活かす!! (財)法政大学経営者懇談会

入金キャンペーン中！

理事長 金子 正之(電気1964年卒)

事務局：〒105-0003
東京都港区西新橋1-8-4虎ノ門・米山ビル5階
Tel : 03-6273-3958 Fax : 03-6273-3959
E-Mail : hosei-keieisya@oboe.ocn.ne.jp
<http://www.hosei-keieisva.com/>

SERIES 卒業生パートナー紹介



徳安彰会長

全国校友の皆様、新年おめでとうございます。今日は、昨年発足いたしました、法政大学における校友組織である教職員校友会は、2015年1月に設立総会を開催し、約70人の教職員が出席いたしました。

総会では瀬戸内海を横断する橋梁である「秋田大橋」が開通したことを記念して、橋の名前を冠した「秋田大橋教職員校友会」という名称が採用されました。この橋は、地域社会との連携強化を目的として建設された重要な施設です。

発足にあたつて

法政大学教職員校友会

多くの校友が集まる会で、田中総長が当番である。田中総長は田中総長、廣瀬常務理事、校友会からは桑野会長のご出席をいただき、また秋田市長からも歓迎の言葉をいただきました。当日は式典の後に田中総長による講演があり、演題は「秋田蘭画に見るこれからの日本」でした。タイミ



田中総長の講演

みちのく校友会秋田大会が行われた。みちのく校友会は東北6県を毎年時計まりで当番が移動しそれぞれの県に6年に一度東北6県の同窓が集まる会で、今回は秋田が当番である。

大学からは田中総長、廣瀬常務理事、校友会からは桑野会長のご出席をいただき、また秋田市長からも歓迎の言葉をいただきました。当日は式典の後に田中総



秋田支部

みちのく校友会
秋田大会大盛況

人の法大生を持つお母さん
甲谷弥生さんによる南京玉
簾などで会場は大いに盛り
上がりました。お開きは藤島英明氏のリードにより校
歌齊唱で会場一杯に大きな
輪となって、よき師よき友々を熱唱し同窓の思いを
強くしました。

(事務局長 工藤幸彦)

阿部鞆さんを偲ぶ会

昨年7月23日に逝去された、東京都校友会前会長の阿部鞆さんを偲ぶ会を、東京都校友会の加藤茂会長が8人の発起人代表となり12月13日に、東京龜戸のアンフェリシオンにおいて、生前親交のあった校友が集つた。そのち懇親会に入り講者が110人、校友会関係が120人の大盛況でした。そのち懇親会に入り長の人気と相まって一般聴講長(54年経営卒)の乾杯に始まり、アトラクションは県内で活躍しているオペラ歌手の澤田由美子氏、2

議長による講演があり、演題は「秋田蘭画に見るこれからの日本」でした。タイミ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、その往時を語りあうとともに、その遺志を継ぎ「組織の活性化、拡大、会員の増強」に一層努めあうことを

責として、次の世代を担う多様な人材を育て、大学の発展と校友会の発展に寄与しなければなりません。そのためには、この教職員校友会の活動を通じて、会員相互の連携強化をはかる必要があります。

教職員校友会の活性化が、一般社団法人法政大学校友会を通じて、会員相互の連携強化をはかる必要があります。そのために、今後とも教職員校友会への持続的な運営と発展に寄与していくものと思っておりま

る。秋田大橋教職員校友会は、2015年1月に設立総会を開催し、約70人の教職員が出席いたしました。現在92人の会員が在籍して、会員の拡充をめざして活動してまいります。

これまで、法政大学に勤務する者の職長による講演があり、演題は「秋田蘭画に見るこれからの日本」でした。タイミ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同 伊藤昌子(研究開発セ

に、以下の役員が選出されました。
会長 德安彰(社会学部)
副会長 萩沢龍文(文学部)
幹事 同 碓井正博(第二中・高
等学校事務室)
幹事 同

法学部同窓会

卒業生祝賀会に
在学生の参加も

本年（平成28年）3月24日には、法学部卒業生祝賀会を開催します。従来、祝賀会の企画等には在学生の関与はありませんでした

が、今後は、在学生にも参加意識を持つて関与して貢

うようにする予定です。

東京六大学野球春季リーグ戦の観戦も企画する予定です。最近、法政野球部は

今ひとつ精彩がありませんが、こういう時こそ、卒業生が積極的に神宮球場に足を運び、しっかりと応援したいものです。

7月には、定期総会を予定しています。その際のイベントとしては、講演会だけでなく様々な魅力ある催しを企画し、一人でも多くの会員に参加して貢えるようにしたいと願っています。

（事務局長 齊藤友嘉
97年3月卒）

文学部同窓会

学生頭彰事業の
取り組み

本会では、同窓会の使命のひとつである現役学生への支援を実現するために、今年度、新たに学生頭彰事業を始めました。これは文化・芸術・芸能・スポーツなどの面でユニークな活動を行っている文学部の在学生を対象とするもので、各学科から推薦を受けた合計



（事務局 小倉淳一
89年卒）

（事務局 小倉尚）

（事務局

事業推進支援活動 C・C・S企画

キャリア カルチャー スポーツ
支援 活動 交流

「法政大学の力を束ね、オール法政ネットワークを構築する」ための活動を支援するため、法政大学校友会は、C・C・S企画委員会を設置し、講演会、音楽会、スポーツイベントの後援など具体的な活動を全国で行っています。

C キャリア支援

- ①法政BPC（法政ビジネスパーソンコミュニティ）では、東証第一部上場企業10業種17チーム1チーム5社計85社1社2人170人の法政卒後5年生クラスが自社の紹介を在学生に実施し、入社後3年で退職者で30%の状況を改革します。（法政財界人俱楽部が支援）
- ②学部同窓会で個別に行われているキャリア支援を15学部まとめて特徴ある支援活動を検討し提案していきます。（学部同窓会協議会が支援）
- ③中小企業への就職支援を行います。（一般財団法人法政大学経営者懇談会が支援）
- ④卒業後Uターン及びJターンで就職する学生を支援します。（後援会・校友会が支援）

C カルチャー活動

- ①法政大学専任教員を運用規程に基づき、各パートナーの要請により派遣します。（法政大学卒業生・後援会連携室が支援）
- ②大学に所属する学生の音楽サークルを運用規程に基づき、各パートナーの要請により派遣します。
- ③OB・OGの著名人を選任したリストを作成して本人の了解を得て派遣します。

S スポーツ交流

- ①スポーツクラブ37チームに対する支援は具体的には「応援すること」とします。各地域におけるスポーツ教室の開催等を実施します。

2015年度C・C・S企画事業実施状況一覧表

実施日	パートナー名	キャリア支援活動/講演会演題	スポーツ支援	学生団体派遣	教員派遣/講演会
4月26日	法政剛柔会・法政ライオンズクラブ		ジュニア空手道大会		
5月5日	駅伝友の会		総会・懇親会		
5月16日	新潟県校友会				藤沢周教授公開講演会
5月16日	中四国ブロック会議	地方帰省学生就活指導説明			田中優子総長公開講演会
5月17日	体育会スケート部		インカレ優勝祝賀会		
5月22日	宮城県校友会				田中優子総長公開講演会
5月30日	東京都校友会			マンドリンクラブ	
6月6日	経済学部同窓会				小倉一正教授公開講演会
6月20日	長野県校友会				山本浩教授公開講演会
7月11日	愛媛県校友会				廣瀬克哉常務理事公開講演会
7月18日	法友体育会		総会・懇親会		
7月19日	経営学部同窓会	設立20周年式典			清成忠雄元法政大学総長
8月9日	北海道校友会	地方帰省学生就活指導説明			山本浩教授公開講演会
8月22日	福岡県校友会	地方帰省学生就活指導説明			
8月22日	九州沖縄ブロック会議	地方帰省学生就活指導説明			田中優子総長公開講演会
8月23日	富山県校友会				五明公男名誉教授公開講演会
9月5日	応援団OBG会		創部90周年記念式典		
10月3日	みちのくブロック会議				田中優子総長公開講演会
10月18日	剣道部		世界大会優勝祝賀会		
11月3日	フェンシング部		80周年記念式典		
11月4日	経営学部同窓会	トップマネジメントセミナー			公開講演会
11月7日	全国卒業生の集い			応援団	田中優子総長公開講演会
11月15日	法友ヨット俱楽部		80周年記念祝賀会		
11月29日	バドミントンクラブ	優勝祝賀会	総会		
11月29日	群馬県校友会		総会・懇親会		田中優子総長公開講演会
12月5日	工体連		50周年記念式典		
16年1月16日	法友野球俱楽部		100周年記念式典		
16年1月23日	法政大学校友会	(新年を祝う会)		応援団	
16年3月23日	法政大学校友会		体育会卒業生を送る会		

事業推進支援活動「C・C・S企画」経費補助運行規程

「オール法政ネットワークづくり」「校格向上」強力推進のために、「C・C・S企画」経費補助運行規程を下記のとおり定め、運用します。「C・C・S企画」の早期定着でオール法政の和を強固にし併せ法政の和の拡大に活用しましょう。

【目的】「法政大学の力を束ね、オール法政のネットワークを構築する」ための活動促進支援

【対象】校友所属パートナーが主・共催する組織強化を目的とする「C・C・S企画」促進企画事業

【事業規模】卒業生・在校生・後援会員が50人以上、一般含む全体で100人以上の参加者

【申請期間】2016年4月1日（金）～2017年3月31日（金）

【補助金額】補助対象経費の50%。ただし、上限は200,000円とする。
※補助対象は、会場借用費、講師料、印刷費、郵送費及び広告費とする。

大学教職員講師派遣経費補助は別申請とし、大学負担とする。

【問い合わせ先】一般社団法人法政大学校友会事務局内「C・C・S企画」本部

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-3 法政大学九段校舎4階

Tel:03-3264-1831 FAX:03-3264-4770 Eメール:jimukyoku@hoseinet.jp



陸上競技部は、10月の箱根駅伝予選会にて、チームワークの取れた見事な走りで出場権を獲得し、第92回箱根駅伝にて「櫻」を繋ぎます。沿道をオレンジ色に埋めつくし、選手に大きな声援を送りましょう。

祝！箱根駅伝出場！

第92回箱根駅伝

2016年1月2日(土) 8時大手町スタート
2016年1月3日(日) 8時芦ノ湖スタート

応援場所

- ① 目黒支部
1/2 (土) 品川駅前
- ② 品川支部・社会学部同窓会
1/3 (日) 青物横丁駅前
- ③ 横浜支部
1/3 (日) 横浜駅東口 崎陽軒本社前 国道1号線沿い
1/3 (日) 保土ヶ谷区権太坂 元町橋交番前バス停付近
- ④ 鎌倉法友会
1/2 (土) 戸塚区影取町 ラウンド1 (ワン) 前
1/3 (日) 辻堂元町 (有)フジ交通商会前
- ⑤ 相模法友会
1/2 (土) JR二宮駅前 横浜銀行二宮支店駐車場
- ⑥ 厚木法友会
1/2 (土) 大磯町 松並木滄浪閣前
1/3 (日) 大磯町 松並木滄浪閣前

「スポーツ法政」定期購読のご案内

法政のスポーツ情報に特化した 現役学生が発行する「スポーツ法政」

「スポーツ法政」は卒業後も定期購読することができます。
定期購読いただくことで法政スポーツ全体の活性化に繋がります。
是非、彼らの活動を支援しましょう。
詳しくは、スポーツ法政新聞会のホームページをご覧ください。
www.sports-hosei.net/



SERIES 同期会だより

法政大学校友会は、東京六大学初の一般社団法人として2014年の4月にスタートしました。大学卒業と同時に終身会員となられた13・14年度の卒業生12,000余人をお迎えして、校友会終身会員は、12月末現在、約18,000人の大所帯の組織となりました。

日本全国、世界各地の校友会組織が 皆さんを支えていきます

あなたの若い力も校友会に注いでください

目の開催となります。

日本全国、世界各地に皆さんを支える組織があります。迷ったとき、困ったときは、お近くの校友会を訪ねて下さい。きっと皆さんの力になれると思います。また、こうした卒業生組織に所属し、皆さんの、若い力、知恵を貸してください。得られるものは、人脈や人生の智恵、こうした無形の財産だと思います。

「法政大学を卒業して良かった」、「校友会の終身会員で良かった」と思っていただけるよう、魅力的な法政ネットワークを構築していくたいと思います。そして、是非、同期会の皆さんのアイデア、ご意見、ご要望をお聞かせください。

同期会事務局 中村寿美子

既に設立されている海外支部

- ニューヨーク校友会
- サンフランシスコ支部
- 英国校友会
- サイゴン法友会
- 法政チャイナ
- シンガポール校友会



SERIES 体育会紹介

剣道部は1919年に創設され、これまで男子においては、全日本団体戦優勝4回、関東団体戦優勝6回、関東新人戦優勝5回の成績を収め、また近年、大学から「女子スポーツの強化」という方針を受け、女子においても全日本団体戦優勝1回、関東団体戦優勝5回（3連覇中）、関東新人戦優勝4回という成績を収めています。

当部は「全国制覇と人間形成」を目標に掲げており、剣道の技術向上、強化だけでなく、剣道を通じて文武両道を全うし、広く社会に貢献できる人間の育成を目指しております。今後も部員一丸となり、少しずつでも目標に近づけるよう努力を続けていきます。監督 大山 賢一



剣道部

全国制覇と
人間形成

陸上競技部は創部1919年以来、オリンピックや世界選手権など多くの日本代表選手を輩出し、大学の域を超えた日本陸上界

をけん引する存在となっています。本年度も世界選手権に現役OB計4人が出場、ユニバーシアードでも学生2人が4×100mリレーの金メダル獲得に大きく貢献しています。

また、10月に開催された箱根駅伝予選会では総合7位に入り、1月2日、3日に開催される箱根駅伝本戦へ2年ぶりの出場を決めました。伝統校復活、そして悲願である総合優勝に向け再スタートを切りました。

校友会の皆様には多大なるご支援ご声援を賜り心より御礼申し上げます。さらに上を目指し精進して参る所存です。これからも陸上競技部をよろしくお願ひいたします。

陸上競技部

箱根駅伝で悲願
の総合優勝を

監督 剱部 俊二



1915年に創部しました硬式野球部は東京六大学野球連盟に所属しリーグ戦優勝44回、全日本大学選手権優勝8回と輝かしい歴史、伝統があります。

昨年度は野球部創部100周年という輝かしい記念の年でございました。是非優勝という気持ちで臨みましたが、残念ながら春季リーグ戦2位、秋季リーグ戦5位という結果に終わりました。この結果を真摯に受け止め本年度は必ず優勝するぞという強い気持ちで学生達は日々汗を流し練習に励んでおります。

また学業との両立は勿論の事、礼儀・挨拶・規律の教育。野球というスポーツを通じての人間形成。社会貢献できる人材育成を目指しております。

今後共体育会硬式野球部に温かいご指導、ご声援の程宜しくお願い申し上げます。

監督 青木 久典

硬式野球部

オール法政の
喜びとすべては
日本一のために



